

〔Ⅱ〕 次の事例にもとづいて、〔問－33〕 および〔問－34〕 に答えてください。

《事 例》

B夫さん（昭和34年2月20日生まれ）は、妻（57歳，専業主婦）と2人暮らしである。B夫さんの年金加入歴（予定含む）は、次のとおりである。

- ・昭和53年4月～平成2年1月：厚生年金保険（142ヵ月）
- ・平成2年2月～平成18年4月：国民年金（保険料納付済期間・195ヵ月）
- ・平成18年5月～平成20年12月：国民年金（保険料4分の3免除期間・32ヵ月）
- ・平成21年1月～平成23年12月：国民年金（保険料4分の1免除期間・36ヵ月）
- ・平成24年1月～60歳に達するまで：国民年金（保険料納付済期間・85ヵ月）

〔問－33〕 B夫さんが65歳から受給できる老齢基礎年金の年金額の計算式について、正しいものは次のうちどれですか。（年金額は平成30年度価格）

$$(1) \quad 779,300円 \times \frac{142\text{ヵ月} + 280\text{ヵ月} + 32\text{ヵ月} \times \frac{1}{2} + 3\text{ヵ月} \times \frac{5}{6} + 33\text{ヵ月} \times \frac{7}{8}}{480\text{ヵ月}}$$

$$(2) \quad 779,300円 \times \frac{132\text{ヵ月} + 280\text{ヵ月} + 32\text{ヵ月} \times \frac{1}{2} + 3\text{ヵ月} \times \frac{5}{6} + 33\text{ヵ月} \times \frac{7}{8}}{480\text{ヵ月}}$$

$$(3) \quad 779,300円 \times \frac{142\text{ヵ月} + 280\text{ヵ月} + 32\text{ヵ月} \times \frac{1}{2} + 36\text{ヵ月} \times \frac{7}{8}}{480\text{ヵ月}}$$

$$(4) \quad 779,300円 \times \frac{132\text{ヵ月} + 280\text{ヵ月} + 32\text{ヵ月} \times \frac{5}{8} + 36\text{ヵ月} \times \frac{5}{6}}{480\text{ヵ月}}$$

$$(5) \quad 779,300円 \times \frac{132\text{ヵ月} + 280\text{ヵ月} + 32\text{ヵ月} \times \frac{5}{8} + 3\text{ヵ月} \times \frac{5}{6} + 33\text{ヵ月} \times \frac{7}{8}}{480\text{ヵ月}}$$